

## 情報公開文書

研究の名称	間質性肺炎におけるマクロファージ極性を解析する観察研究
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・職名および氏名)	富山大学学術研究部医学系内科学（第一）准教授 猪又 峰彦
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p><b>【研究の目的・方法】</b> 私たちは肺疾患の1つである間質性肺炎において、免疫細胞の1種であるマクロファージがどのように関わっているかを解析する目的でこの研究を行っています。免疫細胞の間質性肺炎への関わりを明らかにすることが、将来的に有望な治療法の開発につながる可能性があります。このため、下記に示す研究プランによって肺疾患患者さんの肺組織や臨床情報を用いた解析を行います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 2024年01月29日～2028年3月31日</p> <p><b>【研究対象者】</b> 本研究では、間質性肺炎その他の肺疾患に対する診療のために2024年1月29日から上記研究期間内において、肺の手術または気管支鏡検査による肺生検（肺の一部を採取する検査）を受けた方を対象とします。</p> <p><b>【研究資金、利益相反の状況】</b> 本研究の研究資金は富山大学内科学第一講座の研究費であり、外部団体からの資金提供はありません。</p> <p><b>【個人情報の取扱い】</b> 本研究では患者さんのカルテに記録された臨床情報を解析に用いますが、その際に個人を特定することのできる氏名やカルテID、住所は削除することで個人情報の漏えい防止に努めます。</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 本研究で得られた研究成果は学会、医学雑誌にて発表する予定です。</p> <p><b>【試料・情報の他機関への提供有無】</b> 無し</p> <p><b>【外国にある者への提供について】</b> 該当事項なし</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p><b>【試料・情報の項目】</b> 肺手術や気管支鏡検査によって得られた検体の一部を研究に用いて、免疫細胞やたんぱく質の発現解析等を行います。 またカルテ情報より年齢、性別、喫煙歴、身長、体重、血算生化学検査結</p>

	果、画像検査結果、治療経過、病理検査結果を抽出し研究に用います。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 富山大学附属病院における研究実施許可取得日より
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院（病院長 山本善裕）
⑤提供する試料・情報の取得の方法	富山大学附属病院に保管されている組織検体を研究に用います。臨床情報はカルテ記録より抽出します。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院第一内科 富山大学内科学第一講座
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院（病院長 山本善裕）
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-7287 FAX：076-434-5025 E-mail：miniomata@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：富山大学附属病院第一内科 猪又峰彦